

助成分野	助成事業名	発信元	助成金額	募集締切
環境の保全	2015年度 「セブンイレブン記念財団」 公募助成	(一財)セブンイレブン 記念財団	20万~ 400万円	12月15日
	(公財)日立環境財団 2015年度「環境NPO助成」	(公財)日立環境財団	150万円	1月16日
福祉・ 健康医療	森村豊明会 平成26年度 社会福祉助成プログラム	(公財)森村豊明会	200万円	12月19日
子どもの 健全育成	平成27年度 子どもゆめ基金助成 子どもの体験活動・読書活動助成	(独行)国立青少年 教育振興機構	50万、 100万、 300万円	12月5日
学術・文化・ 芸術・ スポーツ	平成27年度 しまね女性ファンド	(公財) しまね女性センター	10万、 50万円	1月15日
	(公財)ふるさと島根定住財団 「地域づくり応援助成金」 申請募集	(公財)ふるさと島根 定住財団	40万~ 200万円	12月5日

■環境の保全 ■福祉・保健・医療 ■まちづくり ■子どもの健全育成
■学術・文化・芸術・スポーツ振興 の分野に別れています

みんなの かわらばん。



益田雅会せせらぎ

「みんなのかわらばん」コーナーです!!
みなさん、活動に対するあんなことやこんなこと、伝えたいことはありませんか?
スペースの許す限り情報誌に掲載したいと思いますので、ぜひお寄せください。活動写真などでもOKですよ!この情報誌と一緒に盛り上げませんか。
写真や原稿は、メールまたは持込でお願いします。
Eメール : npo@city.masuda.lg.jp

お問い合わせ

発行元：益田市市民活動支援センター

〒698-0033 益田市元町11番26号 市民学習センター内
TEL : 0856-31-0625 FAX : 0856-23-7708
Eメール : npo@city.masuda.lg.jp



ますだ すまいる 通信



益田市市民活動支援センター

11月9日(日)ますだ産業祭で市民活動PRブースを出展!

参加希望団体に活動PRの場として利用いただきました。



ごみの減量・リサイクルの推進、衣類のリユース活動をしている
エコリス倶楽部から感想を一言。

あいにくの雨天でしたが、会場のホールには雨をさけてたくさんの人手があり、リユース衣類の良いPRになりました。

また、真砂のエコリスを知ってもらえる機会にもなり、とても良かったと思います♪「真砂まで行くのはちょっと遠いので大変」とか「いつでも衣類の回収をしてくれると助かる」等のご意見もいただきました。

森林保全の大切さを伝える普及啓発活動をしている
いわみの森こだま協議会から感想を一言。

はじめてのブース出展でしたが、ゲームコーナーには子どもたちがたくさん来てくれました。間伐材で作った割り箸を使って作る割り箸銃は大人気!!

林業作業班に変身でチェーンソー(おもちゃ)を持った子たちは木を切りたそうでした。少しずつでも森林に関することに興味を持ってくれたかな?



ますだ産業祭を終えて

市民活動支援センター

市民活動PRブースは多くの方にご利用頂きました。各出展団体が市民の皆さんに伝えたいこと、また、どうすれば興味を持っていただけるかを一生懸命考えました。昨年同様、参加団体には「出展して良かった。楽しかった。」という言葉いただいています。これからも市民活動団体のみなさんのPRの場をつくって参りますので、よろしくお願ひします。



今月紹介する市民活動団体は

団体名	益田川と海をつなぐ自然環境保全活動組織
代表	豊田 武雄（とよた たけお）
所在地	益田市水分町18-10
TEL	0856-24-8661
活動目的	益田市内を流れる益田川の環境保全に大きな影響を及ぼす内水面の生態系の維持・保全・改善、ヨシ帯の保全、河口から砂浜にかかる稚貝の密度管理、機能低下を招く生物の除去（腹足類）および教育と啓発の場の提供を図ることを目的とする。
活動分野 (NPO法に定められた20分野の活動)	・環境の保全を図る活動

新たに加入させていただきました「益田川と海をつなぐ自然環境保全活動組織」です。市民と漁師が一緒になった組織です。

益田市には巨大ハマグリが生息していますが、日本全国どこでも取れるわけではありません。緑豊かな森や栄養を運ぶキレイな川などいろんな条件が揃ってハマグリは生息しています。

高津川は水質日本一を四年連続で達成し、有名になってきていますが、一方で益田川は高津川と比べてキレイと言える状況ではありません。昭和三十年代は匂いも無く透き通っており「ヤマトシジミ」も生息していましたが、現在ではその姿を確認することができません。そこで私たちはヤマトシジミが再び益田川で生息できるようにキレイな川に戻そうと、ヨシ管理やゴミ回収、そして水生生物調査やハマグリ育成調査を実施しています。

ハマグリ漁師、NPO、自治会、同業者グループ、企業CSR、環境に関心のある個人が主体的に繋がって「ヤマトシジミが再生する益田川」を目指す市民参加型活動の輪を作っています。

わたしたち

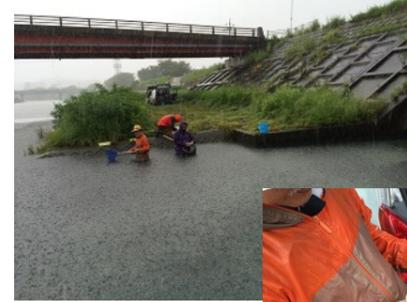
こんなことをやっています！

【水産多面的機能発揮対策】

●益田市久城町、中須町、津田町地先および益田川流域

- ①ヨシ帯の刈り取り・間引き
- ②河川清掃、ゴミ処理および汚れによる生態系への影響に関する啓発普及
- ③稚貝等の密度管理
- ④機能低下を招く生物の除去…腹足類・ツメタガイ
- ⑤教育と啓発の場の提供（益田市全域）

益田川と海をつなぐ自然環境保全活動組織



取材に行ってきました！

底生物調査に同行して

土砂降りの雨の中、益田川の底生物調査にお邪魔してきました。この日の調査は八箇所。川底にいる甲殻類や微生物を通して益田川の環境を調査するようです。

同行したのは二箇所。下流では汚水が流れ出ているため、悪臭がする場所がありました。雨のせいもあってか、川底も見えませんが、この水が海に注いでいると思うと非常に残念です。目と鼻の先では「鴨島はまぐり」が復活し始めたというのに、益田川も益田市を代表する川です。高津川と同じくらい、愛され、大切にされる清らかな川になるといいですね。



《そろそろ本気だそうぜ！
益田川》



十一月十六日(日)に行われた益田川河口清掃は、自治会、企業CSR、同業者グループ、環境に興味を持つ家族、漁業者、NPOなど、約百人の参加があったようです。

清掃活動をしていると、瓶、缶、ペットボトルや発砲スチロール、ビニール系の家庭ゴミなどが多くありました。

そんな中、小さな子どもが両手いっぱいにかごを捕まえて、はしゃいでいました。数十年前までは、そのような光景がたくさん見られたことでしょうか。近い将来、また子ども達が益田川を身近に感じられるよう、このような活動への市民の参加が増えることを期待しています。(石川)

セミナー・市民活動イベント情報

とどらあぐるうぷ

●クリスマスコンサート
お母さんといっしょに、お友達といっしょにクリスマスソングを楽しみましょう！



少しくらいぐずっても大丈夫
乳幼児とお母さんのためのミニミニコンサート

日時：12月16日(火) 10:30~
場所：益田市立子育て支援センター
参加費：300円(クリスマスリースを作ります)

益田おやこ劇場

●ごんぎつね てぶくろを買いに
(よろず劇場とんがらし公演)
日時：12月11日(木) 18:30~
場所：グラントワ多目的ギャラリー
前売：2,000円
当日：2,400円
※子ども・大人同額、3歳以下無料
販売：グラントワ、益田おやこ劇場



<益田おやこ劇場> 益田市須子町3-1
TEL: 090-8244-2208